

■安藤信正 幕政家。老中となって公武合体に努力したが、水戸浪士に襲われて傷つき坂下門外の変、辞した。

あんだうのぶまさ

群書類従完結1819= 江戸蛸殻町の藩邸で、陸奥国磐城平藩主安藤信由の子に生まれる。母は三河国吉田藩主の娘。

シボク事件・1828= 9歳：

滑稽+人情本 1835=16歳：従五位伊勢守。

大塩平八郎乱1837=18歳：

順天堂始・・・1843=24歳：長門守。

阿部正弘首座1845=26歳：

孝明天皇・・・1846=27歳：

・・・・・・・1847=28歳：父信由が死去し、藩主となり遺領5万石を継ぐ。

・・・・・・・1848=29歳：*奏者番となって、幕政に参与し始め、
この間、藩においては、財政の建て直しとともに、学問武芸の奨励に努め、

尊徳報徳論・1851=32歳：寺社奉行、

ペリー来航・1853=34歳：ペリーの黒船が来航し、

開国開港・・・1854=35歳：日米ほか次々と親条約が締結され、

安政大地震・1855=36歳：
開国・攘夷の対立で騒然とするなか、

五ヶ国条約・1858=39歳：*安政の大獄が起こると、若年寄として、

安政の大獄・1859=40歳：連座した水戸藩を監督、密勅の返納を迫り、

桜田門外変・1860=41歳：*老中昇進後も威嚇し続ける一方、外国御用取扱を命ぜられ外交に当たる。変で井伊直弼が死去すると、老中筆頭となり、政局に当たる。アメリカ公使館通訳ヒュースケン暗殺事件、小笠原島開拓問題などをたくみに処理し、内政面でも金貨流出防止のため、幣制改革を実施。

遣欧使節・・・1861=42歳：皇女和宮の徳川家茂への降嫁を実現させるなど、いわゆる公武合体に努力するが、

生麦事件・・・1862=43歳：*尊攘派から対外政策への激しい攻撃を受け、坂下門で水戸浪士に襲われて負傷、老中を辞す。勤役中不正の取計いがあったとして、隠居謹慎となった上、2万石を減封され、永蟄居となる。

8月18日政変 1863=44歳：この年、藩主を継いだばかりの信民が死去し、信勇が襲封。

禁門の変・・・1864=45歳：

薩長同盟・・・1866=47歳：ようやく赦され、

明治維新・・・1868=49歳：帰藩すると、戊辰戦争で奥羽諸藩と同盟し、官軍に抗したため、再び永蟄居となり、

戊辰戦争終・・・1869=50歳：赦され、

廃藩置県・・・1871=52歳：_没した。